



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年1月30日

上場会社名 AGS株式会社
コード番号 3648 URL <https://www.ags.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石井 進

問合せ先責任者 (役職名) 企画部長 (氏名) 高田 俊光

TEL 048-825-6079

四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	13,412	0.2	594	2.8	643	3.6	423	65.8
29年3月期第3四半期	13,443	12.5	578	72.5	621	64.3	1,237	452.5

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 625百万円 (53.2%) 29年3月期第3四半期 1,338百万円 (520.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	23.84	
29年3月期第3四半期	69.66	

(注) 当社は、平成29年11月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	15,404	11,399	74.0
29年3月期	15,531	10,904	70.2

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 11,399百万円 29年3月期 10,904百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		11.00		11.00	22.00
30年3月期		11.00			
30年3月期(予想)				5.50	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成30年3月期(予想)の期末配当金については、平成29年11月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行った影響を考慮した金額を記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の平成30年3月期(予想)の1株当たりの期末配当金は11.00円となります。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,600	4.9	800	4.2	820	6.0	560	60.6	31.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成30年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、平成29年11月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行った影響を考慮した金額を記載しております。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	17,845,932 株	29年3月期	17,767,932 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	150 株	29年3月期	0 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	17,769,308 株	29年3月期3Q	17,767,932 株

当社は、平成29年11月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数を算定しております。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成29年4月1日～平成29年12月31日)におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が続き、緩やかな回復基調で推移しておりますが、米国の政策運営、アジアを中心とした新興国経済の動向、世界的な地政学的リスクの高まりなどの影響が懸念され、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属します情報サービス産業においては、「AI(人工知能)」や「IoT(モノのインターネット)」の活用など、ITの多様化・高度化や、サイバーセキュリティ対策の強化などにより、引き続き堅調に推移していくものとみられます。

このような経営環境の下、当社グループの長期経営計画のセカンドステージの初年度となる当第3四半期連結累計期間においては、データセンタービジネスや情報セキュリティビジネスなどの積極的な商談推進を図るとともに、「SaaS型標的型攻撃メール訓練サービス」の提供開始など、新たなサービスの企画・開発を推進してまいりました。

売上面では、情報処理サービスは堅調であったものの、ソフトウェア開発及びその他情報サービスの減収などにより、当第3四半期連結累計期間の売上高は13,412百万円(前年同期比0.2%減)となりました。

利益面では、情報処理サービスにおける利益率の増加並びに機械費・修繕費の減少などにより、営業利益は594百万円(前年同期比2.8%増)、経常利益は643百万円(同3.6%増)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に退職金制度の変更による特別利益を計上した影響などから、前年同期比では65.8%減の423百万円となりました。

セグメント別の業績に関しては以下のとおりであります。

(情報処理サービス)

一般法人向けインフラサービス案件の増加などにより、売上高は7,137百万円(前年同期比5.3%増)、セグメント利益は、利益率の増加並びに機械費・修繕費の減少などにより1,134百万円(同19.4%増)となりました。

(ソフトウェア開発)

一般法人向けソフトウェア開発案件の減少などにより、売上高は4,271百万円(前年同期比5.6%減)、セグメント利益は468百万円(同7.2%減)となりました。

(その他情報サービス)

一般法人向けBCP対策案件の受注などが減少したことなどにより、売上高は1,290百万円(前年同期比13.6%減)、セグメント利益は84百万円(同25.4%減)となりました。

(システム機器販売)

金融機関向け及び公共団体向け機器販売が増加したことなどにより、売上高は712百万円(前年同期比10.6%増)、一方、利益率の低下などにより、セグメント損失は10百万円(前年同期セグメント利益17百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、商品が前連結会計年度末比588百万円増加した一方、現金及び預金が726百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末比127百万円減少して15,404百万円となりました。

負債合計は、未払費用等のその他流動負債が567百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末比622百万円減少して4,004百万円となりました。

純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益423百万円の計上などにより、前連結会計年度末比495百万円増加して11,399百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ3.8ポイント増加して74.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月12日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年 3 月31日)	当第 3 四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,115,399	2,388,612
受取手形及び売掛金	3,306,493	2,722,369
商品	71,821	660,814
仕掛品	77,906	294,417
原材料及び貯蔵品	10,678	14,794
その他	526,995	590,610
貸倒引当金	△14	△22
流動資産合計	7,109,280	6,671,596
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,268,920	2,133,150
土地	1,572,515	1,572,515
リース資産(純額)	1,245,891	1,135,338
その他(純額)	548,446	745,202
有形固定資産合計	5,635,772	5,586,206
無形固定資産	839,801	870,870
投資その他の資産		
投資有価証券	1,593,344	1,829,264
その他	357,600	450,333
貸倒引当金	△4,021	△4,000
投資その他の資産合計	1,946,923	2,275,597
固定資産合計	8,422,497	8,732,674
資産合計	15,531,777	15,404,270
負債の部		
流動負債		
買掛金	844,812	866,628
リース債務	306,409	266,194
未払法人税等	262,258	3,254
賞与引当金	—	297,987
製品保証引当金	51,448	34,586
その他	1,542,723	975,660
流動負債合計	3,007,651	2,444,312
固定負債		
リース債務	1,065,895	950,789
繰延税金負債	42,801	140,857
退職給付に係る負債	209,642	180,213
長期未払金	197,779	184,692
その他	103,636	103,636
固定負債合計	1,619,754	1,560,190
負債合計	4,627,405	4,004,502

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,398,557	1,431,065
資本剰余金	473,557	506,065
利益剰余金	8,682,635	8,910,866
自己株式	—	△139
株主資本合計	10,554,749	10,847,859
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	407,369	569,587
退職給付に係る調整累計額	△57,746	△17,678
その他の包括利益累計額合計	349,622	551,908
純資産合計	10,904,372	11,399,767
負債純資産合計	15,531,777	15,404,270

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第 3 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成28年 4 月 1 日 至 平成28年12月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成29年 4 月 1 日 至 平成29年12月31日)
売上高	13,443,076	13,412,021
売上原価	10,550,552	10,442,271
売上総利益	2,892,523	2,969,750
販売費及び一般管理費	2,313,827	2,374,876
営業利益	578,695	594,873
営業外収益		
受取利息	183	147
受取配当金	29,891	31,744
持分法による投資利益	—	207
補助金収入	28,500	33,500
その他	8,990	12,023
営業外収益合計	67,565	77,622
営業外費用		
支払利息	24,962	25,447
持分法による投資損失	102	—
その他	69	3,799
営業外費用合計	25,134	29,246
経常利益	621,126	643,248
特別利益		
退職給付制度改定益	1,209,740	—
特別利益合計	1,209,740	—
特別損失		
固定資産除却損	8,081	1,342
特別損失合計	8,081	1,342
税金等調整前四半期純利益	1,822,785	641,906
法人税、住民税及び事業税	117,299	38,561
法人税等調整額	467,857	179,666
法人税等合計	585,156	218,227
四半期純利益	1,237,628	423,678
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,237,628	423,678
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	59,295	162,218
退職給付に係る調整額	41,795	40,067
その他の包括利益合計	101,090	202,286
四半期包括利益	1,338,718	625,964
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,338,718	625,964
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。